

産業廃棄物処理計画書

2020年 7月 25日

都道府県知事  
(市長)

殿



〒879-0721 大分県豊後高田市加礼田9番地

提出者 **中野養豚株式会社**

住所 代表取締役 中野 百合夫

氏名 TEL・FAX 0978-27-3608

(法人にあつては、場名及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	中野養豚株式会社
事業場の所在地	豊後高田市梅木ハケ迫
計画期間	1728.4.1 ~ 29.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚、2500頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿、自ら堆肥化 動物の死体 化成場へ委託処理

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長

産業廃棄物処理方針の決定  
各種事項の決定

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (27 <del>26</del> 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	3400 t	0.6 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	3400 t	0.6 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 ( 27 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)  堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (27 <del>年</del> 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2200 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2200 t	0 t
(今後実施する予定の取組)  堆肥化 汚水処理			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 ( 27 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (27 <del>26</del> 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	0 t	0.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体は化製場の委託処理している		

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿 < 動物の死体
	全処理委託量	0 t < 0.6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t < t
	再生利用業者への 処理委託量	t < t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t < t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t < t
	(今後実施する予定の取組)	
動物の死体化製場へ 委託処理している		
※事務処理欄		